



平成29年度 安全だより

いつもこころに

大河原中学校 HP <http://www.town.ogawara.miyagi.jp/daichu/>

第 1 号

平成29年 6月12日

文責：主幹教諭（安全）

石川 男哉

6月12日は「みやぎ県民防災の日」です

昭和53年6月12日17時14分25秒に起こった宮城県沖地震（1978年）は、マグニチュード7.4、最大震度5を記録しました。特に仙台市で被害が大きく、ビルの倒壊、ブロック塀の倒壊が起こり、鉄道も停止。ガスの供給停止、停電、断水などライフラインが停止し、50万人以上の大都市が経験した初めての都市型地震災害であると言われています。宮城県沖地震を契機に、翌年から6月12日を「みやぎ県民防災の日」と定め、県内各地域において大規模地震災害の発生に備え、各種の訓練が実施されてきました。

現在では、東日本大震災のほうが記憶に新しいですが、防災意識を高めるためにも大切な日です。マグニチュード7クラスの地震は、以前は平均37.1年の間隔で起きると言われていましたが、2011年のマグニチュード9の地震により、そのような予測が難しくなってきているようです。いつ、どこで起こるか分からないものですから、適切に対応できるよう防災への意識を高めてほしいと思います。

大河原中学校では、例年、「みやぎ県民防災の日」に合わせて6月に避難訓練を行ってきましたが、今年度は、避難経路をなるべく早く確認させたかったため、4月末に行いました。今日は、各学級で地震災害への備えについて確認しました。地震の揺れを感じたら、身を守るために「落ちてこない」「倒れてこない」「移動してこない」ところへ避難することが大切です。ご家庭でも、もし地震が起きた場合のことを想定して、相談しておいていただければと思います。

●室内にいるとき



テーブルの脚を押さえ、頭を守りましょう。頭を守る物がない場合は、腕や荷物を使って頭を守りましょう。

●外にいるとき



建物、ブロック塀、電柱や電線から離れ、体を低くし、頭を守りましょう。山間部にいるときは地すべり、土石流などの土砂災害にも注意しましょう。

電車やエレベーターに乗っているときや、ビルなどの建物の中にいるときに地震が起これば、どのように身を守ればよいでしょうか。



大河原中学校メールは届いていますか？

大河原中学校メール配信は、自然災害等緊急の場合にも用いますので、未登録の方はぜひ登録をお願いします。なお、6月3日、4日には郡中総体の結果を配信しましたが、届きましたでしょうか？もし届いていない場合は、担任までお知らせいただければと思います。また、現在未登録の方、メールアドレスの変更等の場合も、アドレスをお知らせいただければ登録が可能です。担任までお知らせください。